

効能又は効果追加のご案内

血漿分画製剤（液状・静注用免疫グロブリン製剤）

献血ヴェノグロブリン®IH10%静注 0.5g/5mL, 2.5g/25mL, 5g/50mL
10g/100mL, 20g/200mL

（生物学的製剤基準 ポリエチレングリコール処理免疫グロブリン）

2024年9月

一般社団法人
日本血液製剤機構

謹啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、弊機構が製造販売するポリエチレングリコール処理免疫グロブリン製剤「献血ヴェノグロブリンIH10%静注」につきまして、下記の通り、新たな効能又は効果が承認されましたのでご案内申し上げます。

今後とも一層のご高配のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

承認内容

● 「効能又は効果」

- 下記の臓器移植における抗体関連型拒絶反応の治療
腎移植、肝移植、心移植、肺移植、脾移植、小腸移植

● 「用法及び用量」

〈臓器移植における抗体関連型拒絶反応の治療〉
通常、免疫グロブリンGとして、1日あたり1回1,000mg(10mL)/kg体重を2回点滴静注する。ただし、患者の年齢及び状態に応じて適宜減量する。なお、必要に応じて追加投与する。

※警告、禁忌を含む注意事項等情報等につきましては、電子添文をご参照ください。

お問い合わせ先

一般社団法人日本血液製剤機構 くすり相談室

〒108-0023 東京都港区芝浦三丁目1番1号 田町ステーションタワーN15階

電話 0120-853-560(日本血液製剤機構営業日 9:00~17:30)